

# 「日本全薬工業の経営革新」

## ～全社員がとことん考え、行動する企業風土に～

たかの けいいち  
講師 高野 恵一氏

【日本全薬工業株式会社 取締役相談役(前代表取締役社長)】

日時：平成31年1月22日(火) 14:00~17:00

会場：水戸プラザホテル

会費：ICPE会員 無料(何名様でも)

非会員 3,000円(お一人様)

日本全薬工業株式会社(ゼノアック)は、牛、豚、鶏などの産業動物市場や犬、猫などのコンパニオンアニマル市場を対象に、動物薬の研究開発から製造・仕入・輸出入・販売を一貫して行っています。

同社は「独自のコア・コンピタンス経営を基盤に、動物用医薬品を通して、国内は勿論のこと、世界の動物の価値を高めることに貢献し、お客様に笑顔と安心を、社員に喜びを、そして社会に幸せを提供し続けること」を理想の姿に掲げ、国内展開のみならずアジアを中心とした海外展開も進めています。

創業の苦しみの中で、動物薬が事業として成り立つためには日本の畜産の発展を最優先に考えることが最も大切であると悟り、社是を制定し畜産の発展に積極的に関わる活動を積極的に行っています。

また同社は、各部署が連携した業界独自の「直販システム」による「課題解決型営業」の推進による価値提供を強みとしています。さらに、社外および社内連携を進め、研究開発機能を強化し、次世代のコア・コンピタンス製品を創り出して、価格競争に陥ることなく強みを磨いています。また、同社は、2008年度より経営品質向上活動に取り組み、全社および各部署の視点から戦略を見直し、全体観を持ちつつ社員の参画意識を高めています。その結果、業界内での優位を維持しつつ、顧客満足度と従業員満足度も、高評価を維持しています。この一連の取組みと成果が評価され、2016年度日本経営品質賞を受賞されました。

今回は、日本経営品質賞受賞当時の社長である高野恵一相談役より、同社の戦略と経営革新活動をご紹介します。皆様のご参加をお待ちしております。

【日本全薬工業株式会社 沿革・事業内容】

●設立 1946年5月 ●本社所在地 福島県郡山市 ●事業拠点 本社、営業所9箇所、コミュニケーションオフィス26箇所、東京支社、北京代表処、物流センター4箇所、工場国内2箇所・中国1箇所(2016年10月現在) ●資本金 170百万円 ●売上高 341億円(2017年度) ●従業員 660名(2018年4月現在)

# 「日本全薬工業の経営革新」

～全社員がとことん考え、行動する企業風土に～

講師：高野 恵一氏

【日本全薬工業株式会社 取締役相談役（前代表取締役社長）】

日時：平成31年1月22日（火）14:00～17:00

会場：水戸プラザホテル

会費：ICPE 会員：無料（何名様でも）

非会員：3,000円（お一人様）

※尚、後日請求書を郵送させていただきます。

**お申込書** ※申込締切 1月21日（月）

F A X 029-243-5374 e-mail icpe.kikuchi@nifty.com

会社名

- ICPE 会員企業  
(申し込み中も含まれます)  
 非会員企業

住所 〒 —

電話番号

F A X 番号

参加者氏名 役職

参加者氏名 役職

参加者氏名 役職

参加者氏名 役職

◆ お問い合わせ ◆

NPO法人 茨城県経営品質協議会(菊池) 水戸市笠原町 1189-2グリーンヒル西野ビル2F

TEL 029-306-7357 FAX 029-243-5374 E-mail icpe.kikuchi@nifty.com

※今回の申込データにつきましては、請求書の送付、セミナーのご案内、講師への名簿参照及び受付名簿以外の目的では使用しません。また、細心の注意をもって管理し、個人情報の漏洩、紛失、き損又は参加企業様の権利利益を損なうことの無いよう努めます。